

令和 3 年度決算に係る

定 期 監 査 資 料

令和 4 年 5 月

鳥取療育園

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1頁
3	職員の定員、現員調べ	1頁
4	役付職員の調べ	1頁
5	主な事業に関する調べ	2頁
6	現金の取扱状況	5頁
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
7	財産に関する調べ	5頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
8	財産の貸付け及び使用許可調べ	6頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
9	借受不動産明細調べ	6頁
10	職員駐車場の管理状況調べ	7頁
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
11	寄附物件の受納状況調べ	7頁
12	備品の処分状況調べ	7頁
○	意見、要望等	11頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 職員の定員、現員調べ

(令和4年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	当該年度	3.4.1現在	当該年度	3.4.1現在	当該年度	3.4.1現在	当該年度	3.4.1現在	
定員	11	10	8	7	0	0	19	17	
現員	(1) 11	( ) 10	( ) 8	( ) 6	( ) 0	( ) 0	( ) 19	( ) 16	育児休業(保育士) R4.1.11~ 代替職員R4.4.1採用
過不足(△)	0	0	0	△1	0	0	0	△1	不足の1名は、R3.5.1付け で採用。
臨時的 任用職員	0	0	1	0	0	0	0	0	技術職1名は、R4.5.1付け で正職員として採用
会計年度 任用職員	2	2	1	1	0	2	0	5	

4 役付職員の調べ

(令和4年5月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
園長	稲垣 真澄	2	1	福祉保健部理事監
次長兼係長	瀬ヶ谷 由美	1	1	通算期間9年1月
課長補佐	(兼)池口 朋子		1	出納員 (本務)東部振興課

5 主な事業に関する調べ

(単位:千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
鳥取療育園費	19,189			19,189	
将来ビジョン					
令和新时代創生戦略	大項目 中項目 小項目 SDGsゴール:03 すべての人に健康と福祉を				
政策項目					
(概要)					
ア 目的及び事業の実施状況					
(ア)目的					
<p>本園は肢体不自由児通園施設として開所され、その後の支援ニーズや法整備の変遷に伴い、複数の事業を展開する多機能型事業所となった。鳥取県東部圏域及び兵庫県但馬地区の診療及び療育の拠点施設としての役割を担っており、利用希望者は依然として増加を続けている。</p> <p>現在、①医療型児童発達支援センターきらり(以下「きらり」という。)、児童発達支援事業エルマー(以下「エルマー」という。)、③保育所等訪問支援事業虹(以下「虹」という。)、④診療所、⑤障がい児等地域療育支援事業を実施している。これらの事業を実施することにより、運動発達の遅れや重度心身障がい、自閉スペクトラム症等の発達障がいや、近年相談が増加している学習障がい等、特別な支援を必要とする児への支援を行うことを目的としている。</p> <p>※平成24年4月の制度改正により、①肢体不自由児通園施設→医療型児童発達支援センターへ、②児童デイサービス事業所→児童発達支援事業所へ名称変更した。また、令和2年2月に保育所等訪問支援事業を新設したことに伴い、多機能型事業所となった。</p>					
(イ)事業の実施状況					
①きらり(令和4年3月31日時点での実績)					
親子通所による肢体不自由や運動発達に遅れのある未就学児への療育及び保護者への育児支援(昭和50年開始)					
実施日	[月～金]10:00～14:00				
実人数	17人	延べ人数(児のみ)		175人	
スタッフ	医師、保育士、児童指導員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、心理療法士				
1日利用料	(肢体不自由児)375円 (重症心身障害児)483円				
②エルマー(令和4年3月31日時点での実績)					
親子通所による自閉スペクトラム症等発達障がいのある未就学児への療育及び保護者への育児支援(平成19年開始)					
実施日	[火・木]9:30～11:00、14:30～16:00				
実施回数	94回	実人数	8人	延べ人数(児のみ)	201人
スタッフ	保育士、児童指導員、作業療法士、言語聴覚士、地域の保護者(ピアカウンセリングの進行を依頼)、医師、心理療法士				
利用料	1,265円				
③虹(令和4年3月31日時点での実績)					
当園通所事業の利用を経て新たに保育所、幼稚園、小学校等に就園就学する児または発達外来利用中の通園・通学児。					
実施回数	月1回程度の訪問支援				
実人数	3人	延べ人数(児のみ)		13人	
スタッフ	保育士、児童指導員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、心理療法士				
1回の利用料	1,667円				

#### ④診療所

完全予約制による発達外来の実施を継続した。医師による診察、医療スタッフによるリハビリテーション、心理職員による発達検査やペアレントトレーニングを実施した。新型コロナウイルス感染症の防止対策を強化し、事業が継続できるよう努めた。

(令和4年3月31日現在)

実施日	常勤医師 [月・火・水・金]8:30～12:00 13:00～17:00 非常勤医師 [水] 14:00～16:00(1～3月) 非常勤医師 [木]14:30～17:00(第3除く) 非常勤医師 [木]9:30～12:00(第1)、13:00～16:30(第3) 非常勤医師 [金]10:30～12:00、13:00～16:30 装具外来 [木]13:00～16:00(第2) ペアレントトレーニング 前期・後期の二期実施
延べ人数	4,509人
スタッフ	医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理療法士

#### ⑤障がい児等地域療育支援事業

##### ○施設支援一般指導事業

医師、保育士・児童指導員・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等多職種の職員が地域の保育所・幼稚園、特別支援学校、小学校等に出向いて、児童の支援に関わるスタッフに技術等を助言した。

新型コロナウイルス感染症の影響による延期や中止を最小限に抑え、必要な支援を提供できるようWEB対応での実施を行う等可能な限り支援を継続するよう注力した。

##### 【施設支援】

(令和4年3月31日現在)

実施回数	77回	対象人数(延)	77人
スタッフ	医師、保育士、児童指導員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士		

##### ○地域療育担当支援員設置事業

地域療育担当支援員が、相談のあった障がい児に対して各関係機関との連携・調整を図りながら、対象者のニーズに即した支援を行っている。

例年、地域療育に携わる関係機関職員及び保護者等の啓発及び資質向上を目的としてセミナーを開催している。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑み、実施を見送った。令和4年度は、感染状況に関わらず実施できるよう、WEB開催も視野に実施する予定。

#### イ 令和3年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

(ア)きらりにおいては、低年齢児や重症心障がい児の新規利用開始が多くあった。コロナ禍ということで活動や行事、勉強会等例年通りの支援が困難なことも多くあったが、分散での活動実施や行事の内容を変更して実施する等感染防止対策に留意して工夫しながら児の発達支援と保護者支援を行った。

(イ)エルマーにおいては、近年利用開始時期が年中児～年長児期に変化している。年長児1年みの利用となる方も多く、利用現状やニーズに合わせてグループ療育のねらいや活動内容の大幅な見直しを行った。

(ウ)虹においては、3例の支援を開始することができた。福祉職と医療職との協働した支援をおこなうことができた。

(エ)常勤医師の負担軽減と診察枠確保を目的に、1月から新たに1名の応援医師を招聘した。

新型コロナウイルス感染症の影響を最小限に抑え、必要な診療を最大限継続できるよう、感染防止対策の強化に努めて実施した。具体的には診察室が密にならない配慮として受診者人数制限やプライバシーに配慮しつつ室内換気に努める等の工夫を行った。

## ウ 成果及び効果

- (ア) きらりでは、小集団活動の場を利用することで母子共に生活リズムや他の保護者や職員との関係性を構築することができた。安心できる場にて親子で療育活動を行うことで、児の発達促進と合わせて保護者は児の発達特性や関わり方について深く知る機会となった。また、地域の園への就園について取り組み、医療的ケア児を含む7名が地域資源の利用や就園につながることもできた。
- (イ) エルマーでは、大きく2つの目的に分けたグループを設定し、それぞれのねらいに添って活動設定を変えて、グループ療育での支援を進めることができた。また、グループ療育利用前に個別療育を実施し、理解面や特性の評価や保護者と共に行動観察を丁寧に行うことで当事業利用のねらいを定めて取り組むことができた。
- (ウ) 虹では、子ども園、小学校(通常学校在籍児)、特別支援学校等幅広いニーズの児童に対応することができた。
- (エ) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて不安や不調を抱えがちな利用者に対し、各事業を最大限継続したことにより、利用者及び保護者のニーズに応えることができた。それにより、利用者の地域生活の安定や福祉向上に貢献できた。

## エ 課題

- (ア) きらりでは、就園や両親の就労の理由から年長児まで利用する児童は減少傾向がみられている。医療的ケア等多岐にわたるニーズや様々な機関の利用状況に合わせ、柔軟な支援方法の検討や就学に関するサポート体制の構築を他事業所等と共に行う必要がある。
- (イ) エルマーでは、新しく設定したグループ目標や活動内容を継続しながら必要な支援を確立していきたい。
- (ウ) 虹では、令和3年度中に支援を開始することができた。支援をすすめていきながら県立支援としての対象児や支援内容等整理していく必要がある。
- (エ) 地域生活支援を担うためのアウトリーチ支援の充実  
子どもたちが暮らす身近な地域での生活の充実を図れるよう、保育所等訪問支援事業を中心としたアウトリーチ支援の充実を図る必要がある。
- (オ) 特別な支援を必要とする児の地域生活移行の推進  
地域課題として、医療的ケアを必要とする児の一般園への就園が容易ではないことが挙げられる。当園は、鳥取市こども発達支援センターとの連携会議を通じ、医療的ケア児の就園の実現や就園後の園生活の充実を目指していく。また、令和4年度開所予定の「鳥取県医療的ケア児等支援センター」や「きこえない・きこえにくい子のサポートセンター」との連携を図り、モデルケースとなる対象児の地域生活移行の実現を機に、さらなる地域生活移行の推進を図っていく。

6 現金の取扱状況

(1) 現金取扱状況

(令和4年3月31日現在)

収入科目(節)	収入済額(円)	件数(件)	備 考
児童福祉使用料	1,610,790	3,262	医療費一部負担金など
児童福祉手数料	854,700	365	診断書料など
合 計	2,465,490	3,627	

(2) つり銭の状況

(令和4年3月31日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)	30,000円

7 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地 該当なし

イ 建 物

(令和4年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考	
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )		価額(円)
行政財産	鳥取療育園	鳥取市江津730	845.99	158,864,455	増加						845.99	158,864,455	
					減少								
計			845.99	158,864,455							845.99	158,864,455	
合計			845.99	158,864,455							845.99	158,864,455	

ウ 山林 該当なし

エ 動 産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機) 該当なし

オ 物 権 該当なし

カ 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案権等) 該当なし

キ 有価証券 該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

(令和4年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
枚 10	枚 0	枚 2 2,820円	枚 8

8 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地 該当なし

イ 建物 該当なし

(2) 物品 該当なし

9 借受不動産明細調べ

(令和4年3月31日現在)

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量 又は 面積	契約の状況			借受先 住所 氏名	備考	
					契約書の有無	借受期間	借料(円)			
							単価			本年度の借料
土地	宅地	鳥取療育園	鳥取市江津 260番地	199.36㎡	覚書	R2.3.5 ~無期限	月額・年額 0	鳥取市江津730 鳥取県立中央病院長		
土地	宅地	鳥取療育園	鳥取市江津 730番地	65.6㎡		R2.3.5 ~無期限	月額・年額 0	鳥取市江津730 鳥取県立中央病院長	覚書を締結 の予定	
土地	宅地	鳥取療育園	鳥取市江津 730番地	371.6㎡		R2.3.5 ~無期限	月額・年額 0	鳥取市江津730 鳥取県立中央病院長	覚書を締結 の予定	
建物	事務所	鳥取療育園	鳥取市江津 730番地	1,642.6㎡		R2.3.5 ~無期限	月額・年額 0	鳥取市江津730 鳥取県立中央病院長	覚書を締結 の予定	
合計				2,279.16㎡			0			



10 職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

11 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

12 備品の処分状況調べ

(令和4年3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	(保管換年月日) 取得年月日	不用 決定 年月日	処 分				備 考	
			売却棄 却の別	売却方法・ 棄却理由	処 分 年月日	売却額		処分費用
昇降訓練用階段 (小児用)	H17.3.31	R4.2.10	棄却	購入時業者 引き取り	R4.2.28	0円	0円	
合 計								

## 療育園個別事項

### 1.3 当該年度における業務の概要

- (1) 医療型児童発達支援  
「5 主な事業に関する調べ」に記載
- (2) 児童発達支援  
「5 主な事業に関する調べ」に記載
- (3) 保育所等訪問支援  
「5 主な事業に関する調べ」に記載

### 1.4 障がい児通所支援の利用状況

＜児童発達支援・医療型児童発達支援・放課後等デイサービス＞

(1) 月別入退園調べ (単位：人) (令和4年3月31日現在)

区分	前年度 3月末 現在	入退園の状況													入退園 合計	年度 末現在	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
児童発達支援	4	入園	1				1			1					1	4	3
		退園												5	5		
医療型児童発達支援	10	入園		1	2		1	2						1		7	15
		退園												2	2		
放デイ		入園															
		退園															
計		入園	1	1	2	0	2	2	0	1	0	0	1	1	11	18	
		退園												7	7		

(2) 市町村別在園児童数 (単位：人) (令和4年3月31日現在)

区分	鳥取市	八頭町	岩美町											合計
児童発達支援	8													8
医療型児童発達支援	15	1	1											17
放デイ														
計	23	1	1											25

(3) 年齢別在園児童数 (単位：人) (令和 4年3月31日現在)

区分	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	計
児童発達支援					3	5	8
医療型児童発達支援	1	4	8	3	1	0	17
放デイ							
計	1	4	8	3	4	5	25

(4) 児童退園後の状況 (単位：人) (令和4年3月31日現在)

区分	施設入所	保育所入所	就学	その他	合計
児童発達支援	0	0	5	0	5
医療型児童発達支援	0	0	0	2	2
放デイ					
計	0	0	5	2	7

(5) 障がい手帳別年齢別児童数 (単位：人) (令和4年3月31日現在)

区分	身体障害者手帳			療育手帳		精神障害者保健福祉手帳			計
	1級	2級	3級以下	A	B	1級	2級	3級	
児童発達支援				0	0				0
医療型児童発達支援	5	2	0	3	5				15
放デイ									
計	5	2	0	3	5				15

(6) 病類別・年齢別児童数 (単位：人) (令和4年3月31日現在)

区分	脳性まひ	染色体・遺伝子	発達障がい		その他	計
児童発達支援	0	0	6		2	8
医療型児童発達支援	1	12	0		4	17
放デイ						
計	1	12	6		6	25

## &lt;保育所等訪問支援&gt;

【訪問支援】 (令和4年3月31日現在)

実施回数	13回	契約人数	3人
スタッフ	保育士、児童指導員、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師、心理療法士		

## 15 使用料（診療費）の請求等の状況調べ

（単位：円）（令和4年3月31日現在）

区分	社会保険診療報酬支払基金					国民健康保険団体連合会					計					被保険者負担	合計
	請求額	返戻	増	減	調定額	請求額	返戻	増	減	調定額	請求額	返戻	増	減	調定額		
4月	(5702) 1407169	6358		1008	1406161	159443	0		1312	158131	1566612	6358		2320	1564292	128530	
5月	(1312) 1499858	2982		0	1499858	117870	25580		0	117870	1617728	28562		0	1617728	142050	
6月	(6358) 1437182	28930		4500	1432682	197834	0		0	197834	1635016	28930		4500	1630516	140880	
7月	(2982) 1730924	22050		19160	1711764	(25580) 319181	0		0	319181	2050105	22050		19160	2030945	117610	
8月	(28930) 1823085	917		0	1823085	348772	0		0	348772	2171857	917		0	2171857	154020	
9月	(22050) 1417836	0		0	1417836	332451	0		0	332451	1750287	0		0	1750287	145400	
10月	(917) 1662433	0		0	1662433	317128	0		0	317128	1979561	0		0	1979561	169700	
11月	1474157	4501		0	1474157	398307	0		0	398307	1872464	4501		0	1872464	143350	
12月	1561811	1358		0	1561811	363351	0		0	363351	1925162	1358		0	1925162	181620	
1月	(4501) 1526572	1750		0	1526572	343734	0		0	343734	1870306	1750		0	1870306	152660	
2月	(1358) 1337503	1318		0	1337503	248968	0		0	248968	1586471	1318		0	1586471	127100	
3月	(1750) 1288965	0		0	1288965	289209	0		0	289209	1578174	0		0	1578174	151020	
計	(75860) 18167495	70164		24668	18142827	(25580) 3436248	25580		1312	3434936	(101440) 21603743	95744		25980	21577763	1753940	

## 16 主な施設の整備状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

・常勤医師の増員を要望。常勤医師が1名のみで診察の中軸を担いつつ園長業務も行っているため、業務過多であると共に、当園運営の継続が危ぶまれるリスクを常に抱えている現状にある。

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例：日程、資料様式、その他監査に関する要望、改善点等)

・なし